

2020年7月20日

各位

会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 高田 康裕
(JASDAQ・コード番号: 6769)
問い合わせ先 取締役総務部長 山本 武男
電話番号 03-5217-6660

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり四 半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,616	百万円 △392	百万円 △349	百万円 △362	円 銭 △33.56
今回修正予想 (B)	1,531	△231	△225	△170	△15.77
増減額 (B-A)	△84	161	123	192	
増減率 (%)	△5.2	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	2,097	△94	△99	△125	△11.58

2. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,420	百万円 7	百万円 65	百万円 23	円 銭 2.18
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	4,882	194	246	184	17.10

3. 修正の理由

当社は2022年を目標年次とする中期経営戦略「5G&Beyond」を推進しております。5G および Beyond5G も視野に戦略5ゴールを設定し、それらを通じて成長コースケースでの粗利金額の倍増を目指し、更に戦略5ゴール目標を超えた長期成長に向けて、スマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでまいります。

当第2四半期連結累計期間においては、売上高はLSI事業で産業機器市場向け製品の出荷が予想を下回って推移した一方、AIOT事業では通信モジュール製品の出荷に後倒しの影響がありました。2020年3月から販売を開始したAI顔認証検温システムは6月末までに100件近く

納品し AIOT 事業の売上高の約 2 割を占め売上に貢献しました。グループ全体の売上高としては当初見込みを下回る見込みとなりました。

また、販売費及び一般管理費については新型コロナウイルス感染予防の影響による出張旅費等の減少や、研究開発活動におけるプロジェクトの見直しによるコスト削減等により営業損失については当初見込みより削減される見込みとなりました。経常損失・親会社株主に帰属する四半期純損失についても同様の理由により当初見込みから削減できる見込みとなりました。

なお、通期の業績見込みにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響等により今後の業績推移が不透明であり、今後の業績を合理的に算定することが現状では困難なため、2020 年 12 月期通期業績予想につきましては一旦、未定とさせていただきます。

今後の新型コロナウイルスの動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

以上